

寄付・寄贈

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。
(令和2年12月1日～令和3年3月15日)

- 第一生命保険株式会社様
- ワークセンターいながわ様
- 株 鈴木 敏雄様
- 株 前田 孝司様
- 株 吉田 益巳様
- 株 松ちゃん給食様
- 株 大森工務店様
- 株 他 匿名希望者9名(順不同)

寄付金(令和2年度) 累計額 2,072,604円

2021年、新成人を迎えられた利用者様のご紹介です。
ご成人おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。
東 絢太郎 さん 木村 祐貴 さん

ノア・ハイエースの入れ替え報告

この度、利用者様の送り迎えに使用している送迎車の内、ノアとハイエースの買い替えを行いました。
新しい車両でも、安全安心な送迎を心掛け、役立てていきたいと思っております。



ノア

ハイエース

春の旬野菜を使ったおすすめレシピ

春の旬野菜を使ったおすすめレシピ

- 材料
- パスタ 130g
 - あさり(殻付) 12粒
 - キャベツ 100g
 - 菜の花 80g
 - にんにく 1かけ
 - 赤唐辛子 1本
 - オリーブオイル 大さじ1
 - 白ワイン 大さじ2
 - 塩コショウ 少々

栄養価(1人分)

エネルギー	357 kcal
食物繊維	4.6 g
脂質	7.6 g
塩分	2.1 g



旬の春野菜を使ったレシピです！
春の野菜は、ビタミン類、苦み成分などを含むものが多いのが特徴です。体内の代謝を高めるために使われる補酵素をたくさん含んでいます。冬の体を春野菜で目覚めさせ、心身ともに活発な状態へと調整していきましょう！

- 作り方
- あさは3%程度の塩水に浸けて砂抜きをする。
 - キャベツと菜の花は食べやすい大きさに切り、にんにくは薄切り、赤とうがらしは種を取り除く。
 - スパゲッティは熱湯で表示の時間よりも1分短くゆでる。
 - フライパンにオリーブ油、にんにく、赤とうがらしを入れて熱し、1のあさり、キャベツ、菜の花を炒め、白ワインとスパゲッティのゆで汁(適量)を加える。
 - あさりの口が開いたら、3のスパゲッティをからめ、塩、こしょうで味をととのえる。

編集後記

三寒四温を実感する気温差のある季節ですが、皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと存じます。今回の機関紙では、職員の研修報告からはじまり、年末年始に行われた行事のご報告をさせていただいております。コロナ禍で例年通りの行事の開催が難しい中で、色々工夫を凝らして楽しませてもらっている様子が紹介されています。また成人を迎えられた利用者様のご紹介や、利用者様を日々送迎している公用車の入れ替えのご報告をさせていただきます。是非ご一読よろしくお願ひ申し上げます。
担当：川端・池田



特定非営利活動法人 だんでらいおん

たんぼほ通信

令和3年春号

障がいの重度化・高齢化、親の高齢化に対応できる

共生型の施設づくり及び地域社会を目指して

発行元：特定非営利活動法人 だんでらいおん

発行責任者：久保 哲哉
〒546-0023
大阪府東住吉区矢田 5-9-8
TEL: 06-7668-110

発行日：令和3年3月31日

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程を受講して

総務部副主任 川端 友之



麗春の候、皆様にはいよいよご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃は天変お世話になり誠にありがとうございます。

私事ですが、令和3年4月で総務事務員兼共同生活援助の生活支援員として勤続10年となりました。10年という節目を迎え、このたび管理職員を目指すにあたって、全国社会福祉協議会が開発した福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コースを受講させていただきました。受講内容につきましては、「キャリアデザインとセルフマネジメント」、「福祉サービスの基本理念と倫理」、「メンバーシップ・リーダーシップ」、「能力開発」、「業務課題の解決と実務研究」、「リスクマネジメント」、「組織運営管理」の7項目について学びました。すべて重要な項目でしたが、この中で特に重要と感じられた事が二点あり、一点目は「業務課題の解決と実務研究」の中での、「管理職員は、法人および組織の目的達成のために、現在「見える」問題だけでなく、組織が将来進むべき方向を考え、組織的に取り組む働きが求められる。管理職員に求められるのは戦略的視点であり、課題を「生み出す」ことである」という事と、二点目は「組織運営管理」の中での、「健全な経営のための財務管理は、資金等資産の状況、収支の状況を明確にし、それが今年度の予算との関係で健全か、中長期的に見て健全な収支のバランスが確保されているか、今後の組織の維持・成長のためにどのような資金等の調達が必要になるか、などに資するものでなければならない。」という事でした。この戦略的運営と健全な財務管理の二点について、両方とも現在だけでなく未来を見据えた視点であり、利用者様へのサービスや職員の福利厚生等安定して提供するには、その視点を正しく判断して運営していくことが重要であるということが理解出来ました。

上記の二点を私自身の業務の視点で見ると、戦略的運営としては、グループホームでの支援の中で感じた利用者様の高齢化による体力の低下に対して、移動・移乗・介護リフトや入浴機器・トイレ機器、機能訓練・リハビリ機器等の福祉用具を充実させて、将来に渡ってより安心して安全な支援が出来るようにしたいと考えています。財務管理では、上記備品や施設拡大で増加していく備品、人件費等の費用を的確に充当しどれだけ抑えられるか、キャッシュフローや予算との収支バランスが健全であるかを見て、安定した支援や福利厚生へと繋げていきたいと考えています。更に長期で考えれば、様々な問題が出てくると思いますが、これからも利用者様が安心してニーズを満たした支援を受けられるよう、直接処遇、間接処遇共に課題を出し続けて、より良い方向へ進むよう業務を遂行していきたいと思っております。

クリスマス会

通所支援部
主担 山下 逸

はじめに、前田孝司様のご寄付により今年度もクリスマス会を実施出来ました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年は新型コロナウイルスの影響もあり、密を避けるために班ごとにクリスマス会を実施致しました。消毒や換気、マスクの着用など利用者様にも負担をお掛けしましたが、当日は少しでもクリスマス気分を感じていただけるよう、フロアをクリスマス仕様に装飾し、クリスマスランチの調理と班内レクリエーションを実施しました。サンタやトナカイの仮装を楽しまれたり、皆で楽しみました。また、利用者様が一番楽しみにされていたケーキも3種類用意し、昼食後には好みのケーキを召し上がられていました。

今回の行事は例年と比べて規模を縮小しての開催となりましたが、来年度のクリスマス会は皆で盛大に祝える行事になることを願いたいと思います。



忘年会

生活介護 ながみ班
班長 山上 大貴

令和2年12月29日(水)感染症対策を徹底の上、班ごとに忘年会を実施しました。

午前は、翌年のカレンダー作りを行いました。購入した市販のカレンダーの誕生月に、顔写真シールを貼り、班ごとのオリジナルカレンダーが完成しました。

昼食は、3種類のお弁当、2種類のデザートから事前にアンケートを実施し、選んでいただきました。食後には、本館・新館前の自動販売機で好きなジュースを購入しました。今年度は、希望別レクリエーションが中止になり、選んでいただく場面が少なかったため、このような機会を設けることが出来て良かったと思います。

午後は、各フロアの大掃除と地域清掃を行いました。掃除機掛けや壁に貼っている創作物をはがす、ごみ捨て等分担任して行っていました。また今年度は、コロナの影響で公園散策の機会が増えたため、よく行った公園の地域清掃を企画しました。皆さん慣れた手つきで火ばさみを使用し、ごみ拾いを行って下さいました。

最後は地域の方々や業者様から頂いた、恒例のカレンダー配りを行い、無事に行事を終えることが出来ました。



レクリエーション

通所支援部
主担 東中尾 竜治

毎年開催していた一泊旅行ですが新型コロナウイルスの影響で中止になりました。中止と聞いて不安になる利用者様の姿を見てこのまま中止で終わるのではなく、「何か代わりに出来ないか」「利用者様の不安の表情を笑顔に変えられないか」との思いから、旅行の代わりに事業所内でレクリエーションを実施しました。

企画内容は四国のご当地ゆるキャラを用いた立て看板やアーチ、顔抜きパネルを使って写真撮影やご当地キャラクターをモチーフにしたシールを作成して各所にいる職員(各観光大使)からシールを受け取り、手作りの台紙に貼るシールラリーを行いました。密にならないように配慮した上でシールを持っている職員の所へ行き、普段顔を合えず機会が少ない利用者様や職員との交流を楽しむことやシールを台紙に貼って笑顔でアピールされている姿が見られました。

利用者様の1番の楽しみである昼食は3つ(餃子の王将・ケンタッキー・やよい軒)の中から事前にアンケートを実施し選んでいただきました。昼食の受け取りを駐車場にすることでしおりに掲載している写真を職員に見せて利用者様も笑顔で商品を受け取ってフロアに戻り、楽しく食べる姿を見て実施してよかったと思いました。今後も行事を中止にするのではなく、感染症予防を徹底し、行事が開催出来るように繋げていければと思っております。



新年会

通所支援部
主担 山崎 勝彦

令和3年1月4日(月)に新年会を行いました。

昨年と同様に鷹合神社を選択しましたが、コロナ禍ということもあり参拝の有無は当日の朝の人出を見て判断しました。

午前中は班ごとに初詣を行い、笑顔でお賽銭箱に5円玉を投入されていました。

昼食は事前アンケートで決めていただいたお弁当とデザートとして職員が作った2種類(チョコバナナorフルーツ)の手作りクレープを美味しく召し上がられていました。

午後からのレクリエーションは、手作りの羽子板・おみくじとお正月気分を味わっていただける様な催しを行っています。羽子板やおみくじの出来栄は担当職員の不器用さとしてお許しを得るとして、予想以上に利用者様も楽しんで参加されていました。

状況によっては参拝自体の決行を見送る可能性がありましたが、無事に参拝することができ、利用者様・職員ともに幸先のいい初出の日となりました。

